



合名会社アリモト 加西市



代表社員
有元 誠次郎

設備貸与制度を
活用して

- キャッシュを減らさず設備投資ができた
- 生産効率が1.5倍アップした
- システム投資にも利用できた



積極的な設備投資で ジャストインタイムの生産方式へ

健康志向を追い風に売り上げ増加

同社は主に玄米を使ったせんべいを製造、販売しています。有機農法で育てられた国産米、天日製塩法による原塩で造られたしょうゆを使用するなど、安全・安心な商品づくりを徹底。近年の健康志向も相まって、着実に売り上げを伸ばしています。

創業は1952年。当初は姫路でかりんとうを生産していましたが、体に良いものをという周囲のアドバイスもあり、玄米を使ったせんべいに^{かじ}舵を切りました。「おそらく玄米のせんべいは世界で初めての試み。商品化までは困難を極めたようです」と有元誠次郎代表は創業者である祖父の苦勞をしのびます。

商品開発にたけていた2代目代表の有元年信会長は、次々に新たな商品を送り出しました。地元産酒米を原料にした「山田錦せんべい」は道の駅などで人気商品に。2007年にはJAS法に基づいたオーガニック認証をいち早く取得し、ヨーロッパへの輸出も増やしています。

効率化投資で設備貸与制度を活用

有元代表が注力しているのが、生産性の向上に向けた

取り組みです。「需要の伸びに供給が追いついておらず、時に欠品も出すこともあったため、本腰を入れることにしました」。そこで着目したのが「必要な商品を、必要な時に、必要な量だけ」生産する、いわゆるジャストインタイム方式でした。

従来は焼き上がったせんべいの量を量り、袋詰めまでを自動化した大型設備を利用していました。更新には初期投資の負担が大きく、また大量に生産した後の在庫費用なども含めると高コストになっていることがわかりました。そこで、重量測定、袋詰め作業を人手に改め、少量多品種を柔軟に生産する方式に変えました。併せて、ミスが発生しないよう一品ごとの仕様をマニュアル化し、現場に設置したタブレットで瞬時に確認できるようにしました。その結果、生産効率が1.5倍になるなど早速成果が表れています。

ジャストインタイム方式に伴う新たな設備の導入には、ひょうご産業活性化センターの設備貸与制度を活用しました。「本年度だけで金属検出機2台、包装管理システム、電気乾燥機と4回利用しました。借入れを行わず手元にキャッシュを残しながら設備投資できることは大きなメリット。システム投資に活用できるのもありがた

制度利用の流れ

2023年4月

当センターへ申請。書類審査後、現地調査を受ける

4月

設備貸与審査委員会で採択される

5月

契約締結。新規設備を検収

6月

返済スタート



新規導入した包装管理システムのモニター



工場に併設の直売所「半月庵」

かった」

今後はオーガニック食品をさらに強化していこうと、上流の生産設備についても効率化投資に着手する予定です。「引き続き、設備貸与制度を活用したい」と有元代表は話します。

合名会社アリモト

加西市常吉町字東畑647-9 T 0790-47-2220

●代表社員/有元誠次郎

●事業内容/せんべいの製造・販売

H <https://arimoto.co.jp>

設備貸与制度

設備の増強・更新を図ろうとする中小企業に代わり、ひょうご産業活性化センターが設備を購入し、長期間かつ固定損料(金利)で割賦販売またはリースする制度です。設備投資の際は気軽にご相談ください。

【対象】県内に事業所・工場等がある中小企業(その他要件あり)

【対象設備】県内に設置する新品または中古の設備(その他要件あり)

【貸与額】100万円以上1億円以下

利用メリット

- 金融機関の融資枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できます
- 設備投資は同制度を活用し、金融機関の融資枠を確保しておけばリーマンショックやコロナ禍のような不測の事態に、融資枠を固定経費や運転資金に回すことができます

問ひょうご産業活性化センター設備投資課

T 078-977-9086

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
 KOBE 自費出版 web
 こちらから



自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp



神戸新聞総合出版センター
 株式会社 神戸新聞総合印刷
 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7